

甲賀市の花・木・鳥



花 ササユリ 木 スギ 鳥 カワセミ

● 今月の納税等 ●

- 国民健康保険税(6期)
- 保育料・幼稚園使用料
- 介護保険料(6期)
- 後期高齢者医療保険料
- 公共下水道使用料・農業集落排水施設使用料・処理施設使用料

納期限は10月1日(月)です

市税等の納付には、便利な「口座振替」をご利用ください。

編集・発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 ☎0748-63-4554

甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地
【上下水道部】☎0748-86-8000 ☎0748-86-8032
【教育委員会】☎0748-86-8002 ☎0748-86-8380

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 ☎0748-63-4086

土山地域市民センター

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 ☎0748-66-1564

甲賀大原地域市民センター

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 ☎0748-88-3104

甲南第一地域市民センター

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 ☎0748-86-8029

信楽地域市民センター

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 ☎0748-82-3415

※上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。

「広報あいこうか」がホームページでもご覧いただけます!

● 甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.lg.jp/>

『広報あいこうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あい こうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。



この印刷物は、有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを包含した植物油インキと「計画的に管理された森林」の木材を利用したFSC認証用紙を使用しています。



▲お話を伺った
山田代表取締役

あらゆるる物体に印刷できる技術
当社は、高度なグラビア印刷技術を活用して転写箔を製造し、日本写真印刷グループの産業資材分野の製造拠点として活躍しています。
転写箔とは、フィルムに絵柄などを印刷したもので、これを転写することによって、あらゆる物体の表面に色やデザインなど様々な装飾を施すことができます。主にノートパソコンや携帯電話をはじめ、家電製品、文具などを

■ 美しい装飾で機器を彩る技術で暮らしを楽しく

■ ナイテック工業株式会社 甲賀工場

■ URL : <http://www.nissha.co.jp/>

いった樹脂製品を中心に印刷加工をしています。そのほか、この転写技術を利用して、ガラスや金属などにも印刷することが可能です。
また、「アーエムディ」という成形と同時に絵柄を転写するプラスチック加飾の工法を他社に先駆けて開発し、生産効率を高めるとともに、複雑な形状の樹脂製品にも正確、鮮やかな絵柄の加飾を実現しました。
現在も世界的なメーカーのノートパソコンにも採用されており、メタリックや木目など多彩な意匠表現や機能性に高い評価を



▲製品事例と転写箔(ノートパソコン)

得ています。
地域との共生のために
当社は、廃棄物分別と3Rに積極的に取り組み、再生・再資源化率99.9パーセント以上を達成するなど、環境負荷の軽減に取り組んでいます。また、市内の小学校・保育園に、印刷を通じた環境学習の事前授業などを実施しており、環境に優しく、地域に根付いた工場をめざしています。
今後、積み重ねてきた技術を活かし、お客様の要望を先駆けて取り込むことで、新たな製品を開発していきたいと思っています。
(代表取締役 山田 保氏談)

甲賀市工業会についての問い合わせ

甲賀市工業会事務局(商工政策課)
☎65-0709 ☎63-4087

*このコーナーでは、甲賀市工業会に加盟されている、ものづくり企業を紹介していきます。



甲賀ボン蔵 ©2008 甲賀市工業会

編集後記

2年ぶりに開催された「和太鼓サウンド夢の森2012」取材しました。実は、以前に一度観客として観たことがあります。和太鼓の迫力はもちろん、掛け声やパフォーマンスなど、チームが一体となって演奏している姿にとっても感動し、次はもっと前の席で観ようと心に決めていました。

今回、図らずも願いが叶い、仕事とはいえステージのすぐ側まで寄ることができました。また、全員で演奏する100人太鼓では、楽しくてしょうがないというような笑顔までも見ることができました。一ファンだった私が、このイベントの魅力を伝える機会を与えていただき、とても嬉しく思います。また、少しでも多くの方に知ってもらえたら幸いです。①

